

TOPIC 01 3組のつなカンチャレンジ報告会を行いました

12月のつなカンミーティングはチャレンジを終了する3組の報告会を行いました。1年間「つなカンチャレンジ」として活動をしてくださった皆様に、とても素晴らしい活動内容を聞かせて頂きました。

TC2020-01 人と地域を歴史でつなぐ! 戦国御城印fromながのはら!



代表者 吉澤洋紀さん 報告
全国で御城印がブームということで、長野原町を盛り上げるため丸岩城とハッ場ダムの御城印を作成し発売しました。1年間で約1500枚が売れ、東京、埼玉、遠くは大阪など、約5割は県外から来町してくれたようです。今後は真田街道上の上田、岩櫃、沼田などと連携し周遊を促す仕掛けを作る、地元の英雄、海野兄弟や万騎峠、川原湯温泉の御城印を作るなどしたいです。今年は夢の舞台であった「お城エキスポ」に参加もでき、有名なイラストレーターとも協働するなど、チャレンジのおかげで活動が広がりました。つなカン「5つのつなぐ」のうち、③夢を実現へつなぐ⑤町のひとと外の人をつなぐという部分に尽力できたかもしれないと思っています。何かやりたい人には良いチャンスなので更にチャレンジが広がってほしいです。

TC2020-02 YKBG'sによる川原畑地区桜植樹エリア周辺の花いっぱい運動



代表の大田さん(右から2人目)



代表者 大田真治さん 報告
川原畑地区はダムの建設により観光スポットになりました。国交省で始めた桜植樹エリアは桜以外は植えられていないので、川原畑地域の活性化と観光客をおもてなしする景観づくりのために活動を始めました。ハッ場大橋から川原畑住民センター付近、公園、国道沿いのエリアに花を植える花壇づくりをスタート。約1キロという広い範囲にコキア、スノーフレイク、菜の花、コスモス、マリーゴールド、矢車草などを植え、土入れも行いました。この活動を通じて、地域の住民に向けた作業情報の発信が大切だということに気が付きました。周辺の方に種、苗、草刈りなどの協力してもらいましたが、今後更に地域住民とのコミュニケーションを取り、つなカンの「長野原町花いっぱいプロジェクト」とも連携していきたいと考えています。

TC2020-03 ランニング・トレッキングコース保全作業



代表者 松本直幸さん 報告
スカイランニング(山を駆け登るスポーツ:協会員約450人)の方針として山を大切にしようという気持ちで登山道の保全活動をしています。安全で清々しい山や道路で登山やランニングを楽しめれば長野原を訪れる登山者・ランナーが増えると考えています。スカイランニングチーム、SKY NINJAのメンバーやその他の賛同者で落ち葉かき、草刈りなどを行い、登山道の手入れをしました。笹が伸び放題だった群馬百名山の王城山・高間山の登山道(距離6km 標高差800m)を整備し、その場所でランニングアプリを使った「群馬スカイランニング協会」公式戦も行われました。他に、プロギング(景色を楽しみ、走りながらゴミ拾い)や、ラン&ウォークのゴミ拾いイベントも行い、たくさんの町民の方が参加しました。ゴミ拾いをした後のハッ場あがつま湖周辺では、同協会、大川氏主催のフォトゲイニング(地図上の画像と同じ写真を撮り、ポイント数を競う競技)を開催し、遠方からの参加もありました。今後川原湯をスタートし、丸岩、高ジョッキなどでイベントをしたいという夢もあるので、保全活動を続けていきたいです。

今回報告があった3組のつなカンチャレンジは終了しますが、今後もそれぞれに活動が継続されますので、町の皆様もぜひご協力ください。つなカンでも応援して参りますので、活動に参加したい方はお問合せください。新たな「つなカンチャレンジ」のチャレンジャーも募集しております!

TOPIC 02 長野原町花いっぱいプロジェクト クリスマス講習会



長野原町花プロジェクトのサブリーダーでもある秋山貴子先生に作り方を教えて頂き、材料となる枝や木の実等は地域の方から分けて頂きました。いつも花植えの作業を黙々と行っている皆さんも、この日は和気あいあいとスワッグ作りに夢中。いままです日よけの帽子でお顔や名前が分からなかった仲間とも打ち解け、楽しい時間を過ごすことができました。来年もまた新しいメンバーも迎えるつなカンも考えていきたいと思います。※今回の講習会は早期に定員に達し、募集締め切りとなりました。最新情報は随時Facebookグループで共有しています。登録方法はつなカン事務局までお問合せください。



～12月のつなカンミーティングで活動報告～
今年5月からハッ場林ふるさと公園と温井沢桜公園で花壇作りの活動が始まりましたが、毎回15人～50人の方に作業をして頂き、来春に向けてたくさんの種類の植物を植えることができました。林ふるさと公園は子供が踏んでもOKのクローバー花壇、温井沢桜公園はテーマ分けした宿根草の花壇を作りました。早ければ4月頃から花が見られる予定なので、ぜひ公園に立ち寄ってみてください。「今年の作業でご協力頂いた皆様に感謝いたします」— リーダー 徳間美香 —

TOPIC 03 長野原町ふるさと再発見 早朝!ハッ場ダム見学ツアー報告

「早朝!ハッ場ダム見学ツアー 2021年12月」が12月3日に行われました。今回はハッ場ダム見学の後、群馬県吾妻発電事務所の方にハッ場発電所を案内していただきました。発電所の中は発電機の音が鳴り響いていました。「ダムと発電所を一緒に見学ができて、ダムの役割を深く知る事ができました」と感想をいただきました。「早朝!ハッ場見学ツアー」は定期的に実施しています。ハッ場ダムを深く知るきっかけになりましたら大変嬉しく思います。次は2022年1月18日(申込:1/11~1/13)と2月8日(申込:2/1~2/3)です。※チラシは長野原町役場、北軽井沢観光協会にあります。つなカンホームページでもご案内しています。



もっとつながる*つなカン情報 Tsunacom Information

次回のつなカンミーティング

1月のつなカンミーティングは、通常のミーティングをお休みし、つなぐカンパニーながのはら会員限定ミーティングとなります。つなカンの昨年の活動を振り返り、今後の運営に活かします。※「つなぐカンパニーながのはら」会員は随時募集しています!

★今後のつなカンミーティング予定
2/27(日) TAKIVIVAミーティング
～火を囲んで地域について語ろう～

3/27(日) 子育てについて
～長野原町の子育てについて
住民みんなで考える～

※情報の詳細は別に配布するチラシ、HPに掲載します。
※やむを得ない理由により中止となる場合があります。

TOPIC 04 あさまるの定期「お話し会」

TC2021-05 子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる



つなカンチャレンジ中の「子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる」は、ストーリーテリング(素話・語り)や読み聞かせ(絵本・紙芝居)を通じて、町の未来を担う子供たちを育むお手伝い、大人の方は自分の人生を見直す機会、世代を超えて新たな繋がりが生まれる事を目指して活動しています。北軽井沢と長野原で定期的にお話し会をしています。

無料・申込不要 年齢問わずどなたでもご覧いただけます。
「北軽井沢お話し会」●毎月最終火曜日に開催
1月25日(火) 14時～14時半 場所 北軽井沢住民センター
「長野原お話し会」●毎月最終土曜日に開催
1月29日(土) 14時～14時半 場所 長野原町役場研修室

メンバー募集! 絵本好きな方、一緒にあさまる。で読み聞かせをしませんか?
お問合せ:0279-84-2665(10時～15時)中西まで

TOPIC 05 広がるつなカンの和 グンマー×ヤンパー



左:斎藤裕之さん、右:藤生航平さん

「グンマー×ヤンパー。をご存じですか?グンマー(群馬県)のヤンパー(ハッ場エリア)の魅力を、群馬県職員が全力でPRしているハッ場PR動画です。今回はこの動画を全力で作成している、群馬県ハッ場ダム水源地域対策事務所 生活再建係の斎藤裕之さんにお話を伺いました。斎藤さんはハッ場に赴任して2年目。「僕が来た時、ハッ場エリアの動画を作るという事だけが決まっていた。グンマー×ヤンパー。は漫画の「ハンター×ハンター」をヒントに僕が付けたんですよ。どんな動画を作るか?考えましたねえ。情報を盛り込み過ぎず、飽きずに見てもらえるものじゃなきゃって、それだけは決めていました。最初は動画編集スキルもなかったんですよ。今は挑戦の日々で楽しいです。」とクールに答えながらも熱いものを感じます。生活再建係の皆さんは、つなカンの花いっぱいプロジェクトに毎回参加していただいています。斎藤さんの長野原町のらららには、何かをやり始めようとして駆け出しているパワーを感じるところ。今回「グンマー×ヤンパー。につなカンが取り上げられたのも、「何かを始めようとする人を、後押しする組織であったこと。」身が引き締まります!最新の「グンマー×ヤンパー。はつなカンが舞台です。過去のものも含めぜひご覧ください。

グンマー×ヤンパーの最新動画はコチラ!
《グンマー×ヤンパー湯けむりフォーラム2021》



TOPIC 06 広がるつなカンの和 小林敦子教育長

今回は教育長の小林敦子先生です。生まれも育ちも長野原。先生もかつては働きながら子育てをするワーキングマザー。近所の方たちが声をかけてくれて協力してくれた、そんな「地域の力」に助けられたことが大きかったと話してくださいました。ご自分の経験と、様々な環境で子育てに大変なお母さんたちの姿から、吾妻郡初の「預かり保育」をスタート。その後保育所の設置、そして幼稚園に保育所機能を付けた現在の「こども園」の立ち上げにご尽力されます。



そんな先生の「ながのはらのららら」はハッ場あがつま湖の雄大な景色。湖、空、山、季節折々の魅力。時に車を停め深呼吸し、湖に沈んでも生き続ける木々から元気をもらい、「船が出るぞお」という水陸両用バスの声を聞き…。全部大好き!

「花いっぱい運動」にも参加して下さった先生。他地区からアイデアと実力のある人たちがたくさん来て公園作りに力を注いでくれることが嬉しいとのこと。つなカンの様々な興味深い活動は地区、職種、年齢関係なく誰でも参加できて、そこから新しい「縁」も生まれ、とっても素敵な活動よね、と。

子育て中のお母さんたちへメッセージを…とお願いすると「小さいうちにいっぱい失敗をさせてほしい」という言葉をくださいました。大人はつい子どもが失敗しないように先回りしちゃうけど、あえて失敗させてあげて。「失敗していいんだ」「失敗は悪いことではないんだ」を学べるのは小さいうちだけ。誰かが失敗したときに「いいんだよ、そういうことってあるよね」と優しい言葉をかけることができるようになる。「あの失敗のおかげで今の自分がある」と言える



左:小林敦子教育長 右:中央こども園 中島透園長

人になってほしい。子育ては人生のほんの少しの期間、大変だけど頑張りましょう。「今がすべて」になりがちだけど、子育ても人間関係も仕事も…程よい塩梅で。「グッドイナフ」「程よいママ」を頭の片隅に置いておきましょう、と。新年スタートにふさわしい素敵なメッセージ、ありがとうございました。

「つなぐ会員」を募集しています

★皆さまの活躍の場があります! 町内町外問わずご興味のある方は事務局へ
つなカンミーティング
町の課題や活性化のアイデアなどについて自由にお話しできます。

つなカンチャレンジ

公益性や新規性があることでやりたいことにチャレンジ!
広報のお手伝いをしたり補助金(少額ですが)をお渡しします。

つなカンプロジェクト

法人が捉えた問題状況を解消するために会員の方にリーダーとなって頂き法人と共に活動を広げます。

ご意見、投稿募集!

つなカンではご意見を募集しています。また、らららら通信やホームページなどに載せて欲しい地域に関する話題・記事・写真の投稿もお待ちしております。

ハッ場ダムのダムサイトエリアで営業を行う事業者を募集

多くの観光客が集まるエリアを有効利用し、回遊性の向上と地域活性化につながることを目的としています。この「都市・地域再生等利用区域利用(河川空間のオープン化)」は長野原町が国土交通省に要望し、利用区域として指定されました。利用の調整や許可は長野原町から委託を受け当団体が行います。詳細はQRコードよりご覧ください。

一般社団法人・つなぐカンパニーながのはらについて

つなぐカンパニーながのはらは、長野原町及び周辺の観光や地域振興の活動を支援します。会員を中心に一般の住民と一体となる地域づくりを進めていきます。みなさまの地域に対する思いとアイデアを応援する組織です。

